

# 記入例

提出日を記入してください

市町村民税  
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和●年●月●日 岡山県瀬戸内市長 殿		整理番号	FC075190543420
住 所	〒701-4292 岡山県瀬戸内市邑久町尾張300番地1	フリガナ	セトウチ ハナコ
		氏 名	瀬戸内 花子
電話番号	0869-22-1111	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0
		性 別	女
		生年月日	平成16年11月1日

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための法律第2条第5項に規定する個人番号をいう）を記載してください。

あなたが支出した寄附金税額控除に係る申告の事項を記載してください。

個人番号(マイナンバー)を記入してください

太枠内の項目を全て記入してください

第7条第1項（第8項）に該当する場合は、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

## 1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和●年●月●日	10,000円

## 2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックを入れてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に該当する者

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に該当する者をいいます。

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックを入れてください。



当すると見込まれます。

①と②どちらも該当する場合のみ、ワンストップ特例の申請が可能です

する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者

する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税に係る寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書の提出がされると見込まれます。

② 地方税法附則第7条第2項（第8項）に該当する者

(注) 地方税法附則第7条第2項（第8項）に該当する者をいいます。

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください（寄附回数ではなく、寄附先の自治体数）



申告特例対象年

（切り取らないでください。）

令和●年 寄附分

市町村民税  
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所	岡山県瀬戸内市邑久町尾張300番地1	受付日付印
氏 名	瀬戸内 花子 殿	

受付団体名

岡山県瀬戸内市